

成年
向け

東方タツグ的
エロ本2



～無知フランちゃんと大人のレスリング特訓～

「はい、最後はちゃんと相手に向かって
おまんこを広げてザーメンを見せて…!」

「んっ!♡こっかな…♡」

「良く出来ました。ここまでが大人の
レスリングの作法だからね」

ほほ♡

ほほ♡

むっ♡

とっ♡

「大人のれすりん♡いん♡だね♡
♪♪途中何度も♡いん♡
なっ♡おし♡こ♡出♡ち♡や♡た♡♡」

「フランちゃんはレスリングの才能
あるかもね…よしじゃあレスリングの
練習続けるよっ…!」

「うんっ!♡してえ!♡」

「お姉ちゃんよりずっと大人に
なっ♡ち♡や♡お♡う♡ね♡…!」

成年
向け

東方タツグ的
エロ本2



～無知フランちゃんと大人のレスリング特訓～

「はい、最後はちゃんと相手に向かって
おまんこを広げてザーメンを見せつけて…」

「んっ…♡…っかな…♡」

「良く出来ました。ここまでが大人の
レスリングの作法だからね」

ほほ♡

ほほ♡

むっ♡

とっ♡

「大人のれすりん♡♡♡す♡♡い♡だ♡な♡
♡フ♡ラ♡ン♡途♡中♡で♡何♡度♡も♡ひ♡く♡ハ♡ッ♡
♡な♡っ♡て♡お♡し♡っ♡こ♡出♡ち♡ゃ♡つ♡た♡♡♡」
「それになんかす♡♡♡気持良かったし…♡」
「フランちゃんはレスリングの才能
あるかもね…よしじゃあレスリングの
練習続けるよっ…」
「うんっ…♡してえ…♡」
「お姉ちゃんよりずっと大人に
なっちゃおうね…」

～うにゆほと寝技練習～

「まず相手をマットに倒したら
弱点のちんぽをうつほちゃんの
おっきいおっぱいで押さえ込むッ！」

「うにゅ〜♡」

「そうしたら特に弱い亀頭を口で
激しく攻撃だッ！」

「うにゅ〜♡」

うにゅ〜♡

うにゅ〜♡

うにゅ〜♡

うにゅ〜♡

うにゅ〜♡

「その時ちゃんと上目づかいで
相手を威嚇してねッ！」

「いいよっ……うつほちゃんッ！」

「そんな攻撃されたらもう
耐えられないよッ……」

「ギブアップザーメン出すよッ！」

「うっほちゃんの
お口に大量発射するよッ!」
「うあああッ!」

ハハハ

ハハハ

ハハハ

ハハハ

「うっほちゃんっ!」
「口を離しちゃだめだよッ!」
「離れたら逃げられちゃうからねッ!」
「頑張っって飲み込むんだ
うっほちゃん!」

「まず相手をマットに倒したら
弱点のちんぽをつつほちゃんの
おっきいおっぱいで押さえ込むッ！」

「にゅん…♡」

「そうしたら特に弱い亀頭を口で
激しく攻撃だッ…」

「にゅん…♡」

「その時ちゃんと上目づかいで
相手を威嚇してねッ…」
「いいよっ…うつほちゃんッ…」
「そんな攻撃されたらもう
耐えられないよッ…」
「ギブアップザーマン出すよッ…」

「うっほちゃんの
お口に大量発射するよッ!」
「うあああッ!」

「口を離しちゃだめだよッ……
離したら逃げられちゃう
からねッ!」
「頑張って飲み込むんだ
うっほちゃん……」



～試合後のゆうかりんに捕まりました～

「貴方、さっき私の試合を最前列で観て私のコスチュームが汗で透けてるのを見てちんぼガチガチにしてたわよね…」

「プロレスの試合をそんな風にしか観れないなんてホント浅ましい豚ね…」

「そんな童貞豚チンポなんて一生使ってもらえないでしょうから私が使ってあげるわ…
ありがたく思いなさい」

か…♡



「ほらほら、ちんぽが膨らんで来てるわよ…」

「豚のいせに私のチンポを挿せばどうなるんじんのサカシ…」

「言い忘れたけど、私を満足させられなかったら貴方のチンポは千切り取るからせいせい頑張りなさい」

「死ぬ前に私のおまんこで童貞捨てるわね♡」

～試合後のゆうかりんに捕まりました～

「貴方、さっき私の試合を最前列で観て私のコスチュームが汗で透けてるのを見てちんぼガチガチにしていたわよね…」

「プロレスの試合をそんな風にしか観れないなんてホント浅ましい豚ね…」

「そんな童貞豚チンポなんて一生使ってもらえないでしょうから私が使ってあげるわ…
ありがたく思いなさい」

「死ぬ前に私のおまんこ童貞捨てられたいわい…」

「言い忘れたけど、私を満足させられなかったら貴方のチンポは千切り取るからせいせい頑張りなさい」

「豚のつせに私のチンポに種はかけてくんな」

「ほらほら、もうチンポが膨らんで来てるわね…」



～試合後の美鈴は興奮している～

「美鈴、試合お疲れ！いい試合だったよ」

「あつぱんぱんかたがひ...♡
じゃあ、いつもの御褒美ください♡」

「美鈴は試合後いつもこうだもんな...」

「はいっ...♡体が火照つちやうって
止まらないんです...♡」



「試合中もこんなにオマンコ
どうしてるにして戦ってたのから？」
「は、試合中もオマンコを握りたかったのよ...♡
じつは、思ってたよりも握りたかったのよ...♡
こんなにオマンコ握りたかったのよ...♡」
「美鈴はホント素直で可愛いなあ...
いっぱい愛してあげるからね...」
「はいっ♡」

～試合後の美鈴は興奮していて～

「美鈴、試合お疲れ！いい試合だったよ」

「あつが、うん、うん、お疲れ…♡」

「じゃあ、いつもの御褒美ください♡」

「はいっ…♡体が火照っちゃって止まらないんです…♡」

ちゅわん

ふー♡

かー♡

ちゅわん

ちゅわん

ん♡

あ

ふ♡

あ

ちゅわん

あ

あ

あ

ちゅわん

「試合中もこんなにオマンコ
どろどろにして戦ってたのだから？」

「はい、試合終わったからいいけど、お褒め
じももらえぬと思つてたり
こんなになっちゃってましたあ…♡」

「美鈴はホント素直で可愛いなあ…
っはっは愛してあげるからね！」

「はい♡」



東方タッグ的エロ本2

- | | |
|---------|---|
| 著者 | ●マブチョコ_m |
| 発行サークル | ●うにゃらら大飯店 |
| 発行日 | ●2013/05/26 |
| 印刷所 | ●ねこのしっぽ様 |
| Hp | ● http://www.unyarara.com/ |
| Pixiv | ● http://www.pixiv.net/member.php?id=473481 |
| Twitter | ● http://twitter.com/mabuchoco_m |



東方タグ的エロ本2

- | | |
|---------|---|
| 著者 | ●マブチョコ_m |
| 発行サークル | ●うにゃらら大飯店 |
| 発行日 | ●2013/05/26 |
| 印刷所 | ●ねこのしっぽ様 |
| Hp | ● http://www.unyarara.com/ |
| Pixiv | ● http://www.pixiv.net/member.php?id=473481 |
| Twitter | ● http://twitter.com/mabuchoco_m |